

テーマ：北海道文化遺産等（実践校）

## オホーツク管内 遠軽町立白滝小学校

### 本実践のポイント（概要）

- ・地域の自然環境のよさに気付き、愛着や誇りを育むため、白滝黒曜石遺跡群から出土した石器等について調べるとともに、遠軽町文化財埋蔵センターの職員や大学教授と連携した見学や実験等を実施するなど、先人の暮らしや黒曜石の形成について探究的に学習する「石育学習」に取り組みました。

### ふるさと教育・観光教育の実践内容

#### 単元の目標

「石育学習」を通して、先人の暮らしや形成過程について理解するとともに、白滝の歴史やふるさとの魅力を具体的に考え、発信できるようにする。

#### 取組の様子

##### （1）課題の設定

「石とふれあい、石に学び、石と生きる」ことを重点目標に挙げ、5・6年生は「白滝の地形について考えよう」と課題を設定しました。黒曜石の形成について学ぶほか、白滝地域の特色や歴史、自分たちの生活との関わりについて一人一人が探究的に学習を進めました。

##### （2）情報の収集

遠軽町埋蔵文化財センターの見学、石器づくり体験、黒曜石産地「赤石山」での露頭の観察、北翔大学の横山教授による溶岩ドームの実験等を通して、旧石器時代の人々の暮らしの様子や黒曜石の形成過程等について情報を収集しました。

##### （3）整理・分析

1人1台端末を活用し、収集した情報を整理するとともに、共同編集機能により、白滝地域の魅力について交流・協議し、白滝地域の特色や歴史、自分たちの生活との関わり等について理解を深めました。

##### （4）まとめ・表現

白滝の魅力を多くの方に知ってもらうために、共同編集機能を活用してリーフレットを作成し、各機関に送付するとともに、修学旅行の際に札幌駅構内で配布し黒曜石をPRすることにより、ふるさとの魅力を発信することができました。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る指導の工夫

- ・学習を深めることができるよう「石育学習」で学んできたことの中から、児童一人一人が一番関心のあることについて課題設定しました。
- ・課題について理解を深めたり、新たな課題解決の視点を捉えたりできるよう、1人1台端末の共同編集機能を活用し、収集した情報を基に交流・協議する活動やリーフレットを作成する活動を位置付けました。



【赤石山露頭見学】



【溶岩ドーム実験】



【修学旅行でのPR活動】

### 実践の振り返り

- ・修学旅行と「石育学習」を関連付け、町外の人に向けたPR活動を行うことを通して、自分たちの住んでいる白滝地域のすばらしさや黒曜石の大切さ等についての考えを深め、ふるさとへの愛着や誇りをより一層育むことができました。
- ・専門家や地域の方々との連携をより一層強化することにより、児童の本実践に対する興味・関心を継続させることが期待できます。